

茶業研究所技術研修生修了式

令和元年度茶業研究所技術研修生修了式を3月19日に開催しました。茶業の後継者育成のため、当所は大正14年の創設当初から技術研修生を受け入れています。研修生は1年間茶業経営に必要な知識と技能について学び、就農後に直面する課題の解決方法を習得するために、プロジェクト研究にも取り組みます。

今年は、3人の研修生が「自園の土壌調査」と「ほうじ茶の機能性」についてプロジェクト研究を発表し、「自園の土壌に対する理解が深まった」「自信を持って販売できるようになった」と感想を語っていました。

これで修了した研修生は194人となりました。今後も研修生が茶業の担い手として宇治茶を支えていけるよう、引き続きサポートしていきます。



発表する研修生